



遣伯使見聞録



Viver com a família (家族とともに生きる)

子どもは周りの大人に支えられながら育っていきます。その過程で、生活環境はとても重要になります。海外で生活するとすれば、子どもへの影響はとても大きいです。

★ピンチを乗り越え、チャンスを生かす！★保護者や学校がどう子どもを支えていくか！？それを考えるうえで、今回一つの学校、一つの協会に訪問し、大変刺激を受けました。

サンパウロ日本人学校訪問 ～ 国際社会での信頼と尊敬を得る人間の育成 ～

自分は以前日本人学校に勤めていたことがあったので、サンパウロ日本人学校にはぜひ訪問したいと考えておりました。さまざまな驚き、出会い、感動がありました。



○創立 1967 年の歴史ある日本人学校。かつては在籍数 900 名を超す大規模校でした。

○東京ドーム約 7 個分の敷地の中には、たくさん点在する校舎や教室、運動場、広場、体育館、屋内運動場、プール、コーヒー園やバナナ園、そして自然林や竹林がありました。近くにはスラム街もあり、警備員が常駐で見回っていました。

○約 160 名の児童生徒を約 30 名の派遣教員と現地採用職員で指導していました。先生たちは、熱意やアイデアがあり、個性豊かな方ばかりでした。

○セキュリティの関係で、職員は 16:30 には退校です。それでも仕事は回るそうです。これは新たな多忙化解消の形だなと思いました。

○運動会や修学旅行、校外学習、学習発表会など日本と同じ行事が計画・実施されていました。中学部は部活動も行っていました。

○ポルトガル語を含めた、現地理解教育も総合的な学習の時間などを利用して行われていました。

○Jリーガー三浦カズをはじめ多くの有名人が訪問し、子どもたちと交流しているそうです。

○一番驚いたのは、豊橋に帰国する子がいたことです。しかも、自分の家の近くのご家族でした。出会えた場所も時期も奇跡というか縁というか、運命的なものを感じました。

○日本全国から子どもと先生が集まり、日本に帰ってからも活躍できる子をめざし、ブラジルの地の利を生かしつつ、日本らしい学習が展開されていました。

豊橋に来ている外国籍児童生徒も同様で、親の仕事の都合で外国で生活する子どもたちはたくさんいます。その子たちのことを一番考えて、学校が教師ががんばらないといけないなど改めて思いました。



カエルプロジェクト訪問 ～ so what !? ～

日本からブラジルに帰国した保護者や子どもが安心して生活できるよう支援するのがカエルプロジェクトです。移民 100 周年の 2008 年に設立され、企業からの基金をもとに運営されています。コーディネーターの中川さんからのお話は、外国籍児童生徒を多く抱える豊橋にとって目からうろこの内容ばかりでした。

○何年も日本にいたのに日本語が話せない、ポルトガル語も忘れてしまう、そんな子がたくさんいる。人は言語を通して思考するので、どちらの言語も話せない和思考力も育たない。

○「親の都合で…」「お金目当てで…」「教育に関心がない…」とつい親を責めてしまいがちだが、外国で生活しようとする親に子どものことを考えていない人はいない。特にお母さんは、生活のこと、子どもの教育のことで必死になっている。

○カエルプロジェクトはそのような子どもたちや保護者たちの相談室、安心できる居場所でありたい。

○日本では外国籍児童生徒が特別支援学級に入るケースが増えている。言語の違い、成育歴、環境の変化から来るストレスなどいろいろな原因が考えられるが、安易に情緒や知的に障害があると決めつけるべきではない。豊橋市は外国籍児童生徒の特別支援学級入級率はとても少なく、よくわかっていてよく頑張っていると認識している。正確な検査やカウンセリングをするには、ポルトガル語の検査をポルトガル語を話す臨床心理士が行わないといけない。さらに判定が目的ではなくて、診断が出た後、その子をどう支援していくか「so what?」が一番大事である。

○何が原因でこうなったかを探すよりも、これからどうするかをいっしょに考えていかないといけない。そのケースは、各家族や子どもによって違うので、支援することはとても大変。

さまざまな問題を抱えていることがよくわかりました。問題を解決する方法はこれから考えていかなければなりませんが、問題を整理することはできました。中川さんはそのような問題に優しく元気に立ち向かっていくお母さんのような方でした。



チキン肌スタンドアップ ～ナッツコラム～

日本人学校で豊橋に帰国する子に出会ったり、中川さんから外国籍児童生徒の発達について話を聞いたりしたとき、実はナッツ鳥肌が立っていたね。手首にいますからわかるよ。それくらい、心にビビッと来ただね。鳥肌で思い出した！ブラジルの鶏肉は質が良いらしく、日本もたくさん輸入してるって、以前会ったブラジル出張中の営業マンが言ってたね。コンビニの鶏肉はブラジル産が多いらしいよ。
(ナッツの腕時計より)

